

2024年(令和6年)6月19日(水曜日) (4)

SDA

安全はすべてに優先

一層の安全教育へ尽力

全日本デリバリー業
安全運転協議会(SDA)
AII正会員6社、賛助

会員48社)は11日、東
京都千代田区の海運ク
ラブで「令和6年度定



浅野秀則理事長



早川智之警察庁交通局長

時総会・理事会・評議
員会」を行い、202
3年度の事業実績報告
および決算報告、24年
度の事業計画案および
予算案を原案通り可決
した。

総会には正会員、賛
助会員、警察庁・警視
庁の現職・OBら58人、

その後の懇親会には64
人が参加。懇親会では、
浅野秀則理事長(フォ
ーシーズ会長兼CEO)、
早川智之警察庁
交通局長らが登壇して

あいさつし、佐藤順一
理事(カクヤスグルー
プ会長兼社長)が乾杯
の首頭を取った。

浅野秀則理事長の話
当協議会は平成5年
に設立し、「安全はす
べてに優先する」とし
て業界、企業の枠を超
えて交通安全、防犯の
事業を推進してきた。
先月、自転車による交
通違反の青切符適用が
参議院本会議で可決さ
れ、26年に施行される。
これを受け、当協議会
では一層の安全運転、
安全教育に取り組み、
社会に貢献できるよう
尽力する。

早川智之警察庁交通
局長の話 今秋以降か
ら「自転車の酒気帯び
運転」と「自転車の「
がらスマホ」に自動
車と同じ罰則が適用さ
れるようになるだろ
う。片手でスマホを注
視すると罰則対象とな
るので、デリバリー業
の方々に注意喚起した
い。また、運転の定義
を明確化し、ペダル付
き原動機付自転車(モ
ペット)の取り締まり
を強化する方向にな
る。同協議会にはこれ
らの広報啓発をお願い
している。自転車を業
務に使うデリバリー業
に関わる事柄なので、
同協議会の意見を聞き
ながら警察庁としても
問題が起きないように努
めていく。(森明美)